

町連だより

清田中央地区
町内会連合会

■発行責任者 亨
鈴木 亨
■編集責任者 守
田 利 守

地域の皆様には日頃、子どもたちの見守り等ご尽力いただき深く感謝申し上げます。

さて過日（7月26日）2年ぶりに第13回子ども会合同ラジオ体操を開催することができました。コロナ禍の中でしたが、

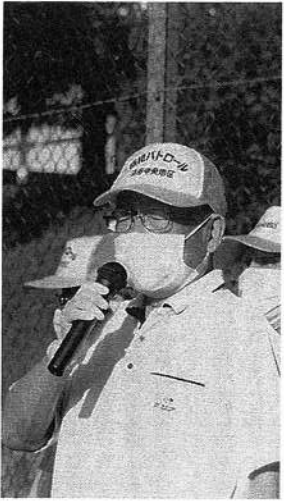
第13回 子ども会 合同ラジオ体操開催される

清田中央地区子ども会連絡会
会長 澤野 静子

消毒・マスク・手袋等できる限りの安全を準備し、久しぶりに元気な子どもたちの笑顔を見る事ができ、お陰様で幼児から高齢者まで予想を上回る約600名の参加者となり、夏休みの第一歩を迎える事ができました。これも

ひとえに町連役員の皆様ならびに地域安全安心活動にかかわる各関連諸機関の皆様のご支援ご協力をいただきました賜物と

心より感謝申し上げます。今後とも引き続き、子どもたちの安全の為に協力宜しくお願い申し上げます。



第25回春季パークゴルフ大会

町連体育部

町連体育部主催の第25回春季パークゴルフ大会を6月5日(日)開催致しました。当日参加人数は鈴木会長、白川まちづくり所長の参加など105人の参加でした。結果男性の部優勝二階堂章行(北町)スコア106、準優勝東尾賢治(南中央)107、三位嶋沢克行(北町)108。女性の部、優勝二階堂久美子(北町)スコア109、準優勝小林光子(西町)110、三位古川敬子(第三)113でした。当日ホールインワン賞5本用意した5人が出ました。今



編集委員

- | | | | |
|---------------|--------|--------------|-----------|
| 町連副会長 | 田利 守 | 清田緑町内会 | 北 安明 |
| 清田地北町内会 | 花岡 清廣 | 清田南町内会 | 小原 鉄也 |
| 清田第二町内会 | 池川 博幸 | 清田東町内会 | 佐々木 喜一 |
| 清田第三町内会 | 坂東 勝弘 | 清田高台町内会 | 小山内 貞治 |
| 清田第四町内会 | 中村 光太郎 | 清田地西町内会 | 大和 省三 |
| 清田第五町内会 | 福田 雄二 | 清田西町内会 | 大和田 克巳 |
| 清田ファミリータウン町内会 | 久保 孝二 | 清田イール野呂 | 大藤 留美子 |
| 清田自治会 | 谷崎 和幸 | 清田イール西自治会 | しんえい 西自治会 |
| 清田南若葉会 | 柳屋 真弓 | ヒルズガーデン清田町内会 | 東 厚志 |
| 清田中央町内会 | 澤町 幸治 | 夏目 秀利 | |

春の旅行を企画して

清田高台高寿会

コロナ禍の中、春の旅行を高寿会として、躊躇していましたが、少しでも皆に逢って元気をもらいたいとの思いから、完全防備で実行する事にしました。マスク・手洗い・消毒と、ワクチンは必ず済ませますで行いました。

7月10日(日)に一泊二日で二セコのごんぶ川温泉 泉幽泉閣に春の旅行より少し遅れて夏の旅行になりましたが23人の参加で、パークゴルフや麻雀をして楽しみました。

宴会では思ったより豪華なお料理と飲み物もあり、面白い企画で大笑いしながら、ビンゴゲームでは実用的な景品を頂き、みな大喜びでした。次の日は、仁木のきのこ王国できのこ汁を食し、新南樽市場で新鮮な魚を見て、たこやかまほこ、ブリな



会場に歓喜

「演芸発表会」

清田十五日会

コロナ感染拡大に伴い諸行事を自粛してのクラブ活動でしたが、娯楽部が中心となり8月21日に

新一年生ナフキン贈呈について

交通安全母の会

令和4年の新一年生は、清田緑小学校97名(3クラス)と清田南小学校86名(3クラス)が入学しました。

新型コロナウイルスも3年目に入った4月13日(水)に両学校を訪問して、校長室と玄関で贈呈しました。(今年も新一年生へ直接贈呈出来ませんでした)

新型コロナウイルスも3年目に入った4月13日(水)に両学校を訪問して、校長室と玄関で贈呈しました。(今年も新一年生へ直接贈呈出来ませんでした)

贈呈品は、交通安全母の会が作ったナフキンと

どを買って楽しんでいただく方もおりました。小樽から高速に乗り無事帰途につきました。秋にはもつと楽しい思い出に残る旅行を企画していきたいと考えております。

3年ぶりに「第33回演芸発表会」を開催しました。コロナ禍の中、感染対策を講じての開催になりましたが、久しぶりもあり前半は緊張気味でしたが中盤から和気藹々と盛り上がり、絆を高めあうことができました。

舞踊や楽器演奏、ご夫婦でのデュエットと舞踊・独演・手品・詩吟等8種22演目の出し物となりました。

最後に北海盆唄を歌って踊り、三年分の喜びを分かち合いました。



北町町内会 三年ぶりの夏まつり

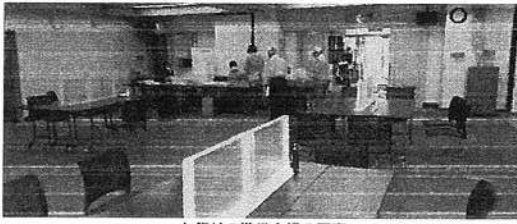
北町町内会夏まつり、令和4年8月7日(日曜日)、今年度は、開催場所を、清田中央総合会館に変更し開催されました。

ども達に喜ばれる、たい焼き・今川焼(おやき)また、飲み物では、ラムネが大変好評でした。13時~15時まで、恒例の「抽選会」・参加いただいた皆様には楽しい一日になりました。

夏まつり会場には、親子連れの住民や町内外の皆様が多数訪れ、北町定番の焼き鳥・生ビール・焼きそば・さらに子

来年ももっと楽しいお祭りにしたいと思っています。

この街が街



お祭りの準備会場の写真



お祭りの会場の写真

清田第五町内会 「腐葉土造り」

毎年、GOGOクラブと町内会共同で腐葉土を造り、会員に配布しています。

秋に公園の落ち葉を集め、腐葉土の堆積場で約半年寝かせます。翌年の6月から9月まで、月一回、天地返しをして、腐葉土にします。

今年度は、天地返しに耕耘機を使つてはとの申し出があり、人力作業で行つていた時の半分の時間で済み、8月で終わりました。ポランテアの方も高齢化で皆、安堵していました。

清田ファミリータウン町内会

「夏のラジオ体操と七夕まつり」

当町内会では、コロナ禍ではありますが、夏休みに子供達のために「ラジオ体操」と「七夕まつり」を実施しました。ラジオ体操は毎朝六時半に町内会館前のあさひ公園に集まりました。今年も昨年より三割ほど少なく大人の参加がありました。最終日には、子供達に折り紙や四色ボールペンやお菓子を配りました。

七夕まつりは、三年振りの実施でしたが、個別訪問はやめて、会員さんに会館までお菓子を届けてもらいました。子供達は会館で短冊作りを楽しみ、お菓子を沢山もらつ



清田第二町内会 「私にとつての町内会」

はくは気がるに話しかけてくれる町内会のみなさんが、とても親切で、はくもそんな大人になりたいなと思えました。

(小三)

コミュニティ(町内会)の看板は地域のため。日々町内会が、一番身近な町内会があり、そこに暮らす人達が普通に近所さんとの挨拶に声かけ、ゴミステーション、夜道に防犯灯があればホッとします。

実は知らぬうちに役に立ち、普通すぎて気づかぬ訳よね。もしも普段当たり前が無ければ、どうなんだろうか? 私も時々人間(交流)交差点で刺激を普通に受けたい。(七十代女性)

清田南町町内会 「夏休みラジオ体操」

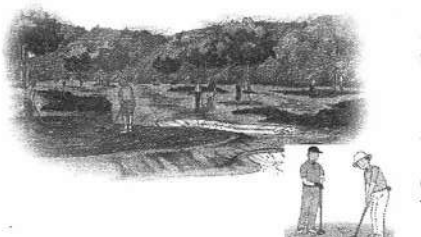
予定していた「七夕まつり」がコロナで中止になりましたが、夏休みのラジオ体操は実施しました。

町内には、二〇名をこえる小学生がいるのですが、半分くらいの参加しかなく、少しさびしかったです。それを盛り上げてくれたのが、近所の人でした。散歩の途中で参加してくれた方もいました。地域の情報交換にもなりました。

最終日には、三〇名近くの参加があり、子供には、学用品と駄菓子、大人にもゴミ袋と駄菓子があたりました。

清田第四町内会 「パークゴルフデビュー」

本年7月8日我が夫婦はパークゴルフ・デビューしました。前回迄にクラブ・ボールなど道具一式を買って揃え一流プレーヤーのつもりで意気揚々とプレーに挑んだ。1ラウンド終了。上手く行かないものですねえー。真直ぐ飛ばない、地球をたたく、バットはチビる、と散々でした。妻はと見ると似たようなものでした。



初心者二人なので無理もない、このままでは気分が晴れないので、スイングやバットなど色々考え、2ラウンド目に臨みました。結果は言う(書く)に及ばずでした。考えや意気込みだけでは上手くいかない事を思い知らされたデビュー戦となりました。次回からは、スイングやバットなどを鍛え、皆様と楽しくプレーしたいと思っております。

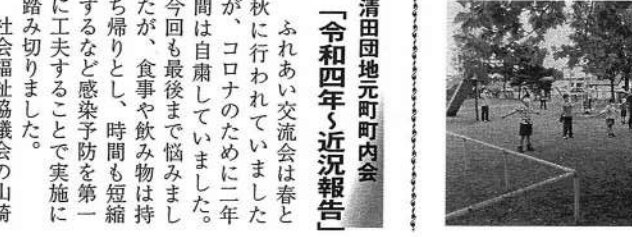
清田団地元町町内会 「令和四年~近況報告」

ふれあい交流会は春と秋に行われていましたが、コロナのために二年間は自粛していました。今回は最後まで悩みましたが、食事や飲み物は持ち帰りとし、時間も短縮するなど感染予防を第一に工夫することで実施に踏み切りました。

町内会では、二〇名をこえる小学生がいるのですが、半分くらいの参加しかなく、少しさびしかったです。それを盛り上げてくれたのが、近所の人でした。散歩の途中で参加してくれた方もいました。地域の情報交換にもなりました。

最終日には、三〇名近くの参加があり、子供には、学用品と駄菓子、大人にもゴミ袋と駄菓子があたりました。

元町町内会 ふれあい交流会



様のお話や、漢字の読みかた等で頭をリフレッシュした後、お楽しみ品のビンゴで大きい盛り上がり、アツという間の二時間でした。帰りには、美味しいお弁当と飲み物をお土産に満足していただけたと思います。

町内会が一番の問題はゴミステーション関連です。昨年来、ゴミサクルの更新を作ってきましたが、ゴミステーションの絶対数が不足していること、大きな通りのゴミステーションは車で通りがかりに捨てていくため、ゴミのサークルからあふれる状況にあります。さらに通りがかりに捨てるゴミはルール無視のものも多く、非常に迷惑しており、ゴミは各町内会での処理を切に願っています。

町内会 あの街

～短信～

清田第四町内会

「生活拠点をごの地に移して39年」

生活拠点をこの地に移して39年が過ぎました。当時拠点の前は山、横は宅地造成で家は疎らで、風が吹くと火山灰が窓から入り、開けておくことが出来ず苦労しました。それでも隣近所の方々とお付き合いを重ね、会話や行事を共にし、楽しみが数多く出来ました。そんな中で町内会の役員に参加させて頂き30年が過ぎました。

当時から皆さんの頭を悩ませていたのは、ごみステーションを荒らす「カラス」との戦いでした。先輩役員のご指導と役員の方々の協力とネットやブルーシートで

はなく、金属製の金網で箱型のごみステーションを数年かけて全ヶ所に設置し、「カラス」との長い戦いは終わった？のではありません。

前の山は10年ほど前から切り崩され、3年前に4車線の「清田通り」と変貌し、月日の流れを実感させられています。

今はコロナ禍で3年、自由な行動もままならず町内会の行事もできず、せめて来年の新年会は皆さまと楽しむことを願うばかりです。



カラス

清田東町町内会

残念無念「東町盆踊り大会」中止

来年こそは開催を!!

盆踊り大会には、周辺からも多くの子供達が集まってくれます。

コロナ感染でこの2年は中止。今年こそ開催と打合せを重ね、ビール・焼き鳥などの飲食は中止。マスク着用などの感染対策を行ない子供太鼓と子ども会の出店を中心に「子ども夏まつり盆踊り大会」として8月6日(土)実施で回覧。しかし直前に第7波感染ピークで中止となりました。

ここ3年間、子ども会の出店を中心に「子ども夏まつり盆踊り大会」として8月6日(土)実施で回覧。しかし直前に第7波感染ピークで中止となりました。

供会行事はほぼ中止。そこで夏休みに家族で楽しんでからおうちと会員の家庭に花火とお菓子を届け喜んでもらいました。

なお、3年振りの「夏休みラジオ体操」は連日多くの参加が無事終了しました。

今から約半世紀前の昭和50年、当自治会が建設される以前の釣り堀ふじ苑で、老人週間の行事として60歳以上のお年寄り50人が集まり、釣り大会が開催されたようです。

秋晴れ、赤トンボも飛び交う釣り堀に釣り糸をたれた参加者は、女性も多く初めて釣りを楽しむ人がほとんどだったようです。区役所職員からエサのつけ方を教えてもらい投げ込むと、この日のために特別に魚を入れたよう、マゴイ、ヒゴイ、

フナの大物が続々釣れて水辺は大騒ぎ。ふじ苑からは、トウキビ、ジャガイモなど秋の味覚が用意され、釣果談議に花が咲き、当日は市長賞、区長賞、体長賞、重量賞が贈られ、それぞれ大物ばかりで選考委員も一苦労だったようです。

ここ数年のコロナ禍のなかで、子どもや高齢者の行事が中止され我慢を強いられる月日が続いています。

早くマスクを外し集える日が来ることを願うばかりです。

※昭和五十年九月十日北海道新聞の記事を引用

清田メイユール喜寿自治会
「お年寄り秋を釣る」

清田南中央町内会
「コロナウィルス第7波の終息を祈る」

コロナウィルス第6波の終息が近いと判断して会館内の行事を、2年半振りに再開しました。

6月と7月には老人クラブの定例会・誕生会を開催し、その後老人クラブと協賛のすこやかクラブも開催できました。

また長い間の運動不足解消のため、介護予防センターの協力で週1回の介護予防体操を開催する事にしました。

受講希望者も予定の定員を上回り盛況を期待していました。が、コロナの第7波の感染拡大のため残念ながら中止にしました。

そんな中ラジオ体操は合同ラジオ体操の翌日から、町内の清栄公園で実施しました。

最終日の8月19日には約40名の参加があり盛況の内に終わりました。

明日に希望を!!

2019年からコロナ感染が始まり、日本全体が三密を避け自粛をしながらはならない状況が続き町内行事も全て中止と、会員の皆様には残念な思いをさせていた2年間であったと思います。

今年には政府の方向性も少しずつ変化し、私達の町内会で2年ぶりの子供ラジオ体操を開催する事ができました。100名のお子様参加し久しぶりに子供たちの笑顔を感じることができ嬉しく思います。

現在、会館建設を進めており、来年度は更に沢山の行事が開催できる様に取り組んで参ります。

しんえい西自治会
懸案の町内街路樹を撤去

オミクロン株が通り過ぎた後はB A5とよくもまあ次々と変化して、世の中を翻弄しているコロナですが、わが自治会の年間活動計画は全て中止としている状況です。

このような中、令和2年度定期総会で会員からの質疑に端を発した「街路樹撤去」問題は審議・会議・表決の繰り返しを重ね、何と2年懸かりで「全部撤去後減数して再植樹」の結論となり、清田区にも了承して頂き91本のハルニレの街路樹がこの7月初旬に撤去されました。お陰で街路灯の明りが以前より遠くまで届き、足元が明るく歩き易くなりました。

清田第五町内会

「子育てひろばきらきらキッズ」の夏まつり

7月30日(土)に清田第五町内会館で、子育てひろばきらきらキッズのイベント、夏まつりが開催されました。

当日は、新型コロナウイルス感染対策上、午前午後10組の事前申込みにて行われました。

その内容は、子どもも盆踊り、子どももこし、パパママもちつき(スタッフ手作りのうす)等ほかに、親子で楽しんでいます。

開催にあたり、スタッフによる事前準備、感染対策に万全を期して、無事終了しました。

清田第五町内会
秋の集い「花火大会」

例年、8月7日に七夕祭りで提灯行列と花火大会を開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染の増加で今年も中止となり、町内会役員会で検討して秋の集いとして花火大会を開催することにしました。

9月10日(土)の十五夜、中秋の名月の下で、感染防止対策をとり開催しました。

当日は、子供と大人の300人が参加し、夜空に打ち上がる花火に歓声が上がっていました。

終了後、座っている所でスタッフからお土産をもらい、家路についていました。



清田第五町内会
「子育てひろばきらきらキッズ」の夏まつり

7月30日(土)に清田第五町内会館で、子育てひろばきらきらキッズのイベント、夏まつりが開催されました。



完全撤去後の真栄清田通り (はるにれ橋から清田方向を望む)

清田中央地区老人クラブ協議会

コスモス会

花壇整備・定例会

コスモス会は、5月29日清田中央会館に集合して会館前のプランターに花を植え、道路花壇に花壇を実施しました。この行事は毎年実施しており地域住民にも喜んで頂いております。花の水差しも役員が継続しております。

8月の定例会は健康予防対策として清田中央介護予防センター川村様にきて頂き、手・指・足を使って運動したり、ホワイトボードを使って頭の体操「さんまらりー」を楽しみました。

9月の定例会は駒岡療養センターで楽しい一日を考えております。



悠遊白寿会

部外講話

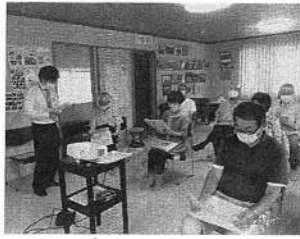
当クラブはコロナ禍の中にあっても感染対策を図りながら、活動を続けています。

7月8日、近年にわか

に危機意識が高まっている認知症に関する部外講話を受講しました。講師は第二地域包括支援センターの上村泰さん。認知症についてはこれまで何回も話を聞いていますが毎回新しい発見があります。特に認知症の疑いのある人に近づく時の注意点など実際に起こることとして疑似体験ができました。

講話が終わって「認知症サポーター」をいただきました。

講演が終わり「認知症サポーター」をいただきました。



清田中央クラブ

出前講座

「終活について」

8月27日(土)の月例会時に外部講師の方をお招きし、「生前の身辺整理と手続き」「葬儀形式」「葬儀後の手続き」等について具体的内容の説明をして頂きました。

これらの内容に詳しい専門の方3人から生命保険や銀行口座・証券・株券・不動産等の相続手続きに関わる親族全員の戸籍収集の仕方、一般葬・

家族葬・「直葬・火葬式」等の説明がありました。

今回は当クラブの四役のメンバーで直接葬儀会社の社長さんに相談して講座を実施することが出来ました。いつでも親身に相談に乗っていただけるとのことでした。

文責 豊島



清田団地清寿会

「大運動会」

清田団地清寿会は、令和四年7月9日(土)午前10時から、清田中央総合会館において、恒例の「大運動会」を開催しました。高価な賞品を用意し、紅白に分かれての団体競技と個人競技の二種類で始めました。

団体競技「スプーンリレー」では、しゃもじの上のピンポン玉が、走る勢いの風に乗って、「ふわっ」と落ちるので、「早く拾って」とばかりに「ドオーツ」と歓声が上がります。その後の二つの団体競技でも「珍プレー」が続出し、競技の総合得点が同点、引き分けの珍事と合わせて大爆笑で楽しく終わりました。

子ども会あれこれ

星空子ども会

「七夕まつり」

新型コロナウイルスの第七波がやってきた8月7日夕方に私たちの子ども会は七夕まつりを行いました。18名が集まり、4グループに分かれて町内を巡回しました。協賛シールを玄関に貼った家の前でローソク出せの歌を歌い、いっぱいお菓子を貰いました。

家の方も子どもたちも皆笑顔で楽しいひとときを過ごすことができました。

町内会館に戻って貰ったお菓子を平等に分けたら袋がいっぱいになりました。会館では窓を開けて換気に注意しました。



西町そよかぜ子ども会

夏休みラジオ体操

二年間休んでいた夏休み中のラジオ体操を、今年例年通り16日間行いました。就学前の子もやその保護者の方々も多

く参加してくれました。

コロナ禍前は、小学3・4年だった子どもたちが、集団の前に出て体操をやってくれてる姿を見て、「自分が小さい時に大きなお兄さんお姉さんが皆の前に出てお手本を示す。」ということが、子どもたちの中に自然と育まれてることを感じました。

何十年と続けてきたラジオ体操で引き継がれてきたものをみる事ができました。

キラリン子ども会

ローソク出せ

子供会でローソク出せを2年ぶりに開催しました。

2年前に少なかったのですが今年はお母さんの方々が参加してくれました。

提灯を自分達でデコレーションし町内をまわりました。

ご近所の方が協力して下さいました。



みどり子ども会

「バス旅行」

7月26日(火)北海道グリーンランドの遊園地に行ってきました。天気も良く暑い日でしたが、水分を取りながら乗り物にのり昼食後、16時までまた多くの乗り物や同じものを何度も乗ったりと

それぞれが大満足の旅行となりました。野外のため密を気にせず遊べると思えば3年ぶりに企画しました。親子共々楽しく過ごして来ました。子どもたちは「また来年も来たかった」との声もたくさんありました。



清田中央東友会

「4月以降の取り組み」

今年度4月より、室内での行事を再開しました。

8月の例会では、第二包括センターの方に、今後、様々な講座を設けて、勉強会を開く方向で話して頂きました。

参加者は随分少なく成りました。やはり収まる事のないコロナへの警戒心と2年近く外出の機会が減ったためかと思えます。できる限り、近くの

長に感慨深いものがありました。シール貼り等積極的にお手伝いをしてくださる方もいて、時には「アンパンマンみて遅くなっちゃったあ」と走ってきて大笑い。ほのほのとした時間もありました。雨で中止になることもなく、ホッとしました。

全ての活動が再開し、子ども達の笑顔が増えることを願っております。

つくしんぼ子供会

一年生を迎える会

今年度の初行事は一年生を迎える会で5月15日に開催しました。感染対策をして短い時間での集会ですが、久々に子ども達の元気な姿が見られました。

新一年生6名を含め、50名が参加。写真には5名しか写っていませんが、恥ずかしくてステージへ上がれない子の姿もかわいらしい。

ジャンケン列車やパネルゲームで盛り上がりました。ゲームの後には一年生に記念品を渡し、短い行事が終わりました。次の行事も開催できる様に願っております。



メイユール子ども会

ラジオ体操

3年ぶりに活動再開となったラジオ体操。兄弟の後ろをトコトコについて参加が始めた子が最上級生になっており、止まっていた時間の大きさや成